Realize VR ご利用の手引き

目次

ご利用のために①: **VR**機器の準備 **2**
1-1 VR機器の確認 2
1-2 操作方法 4
1-3 初回起動/ガーディアンの設定 4
1-4 ネットワークへの接続 6
1-5 実行チュートリアル1 Youtube VRの実行 9
1-6 実行チュートリアル2 Realize VR の起動 13

ご利用のために②: **Realize VR** アカウント登録 **15**
2-1. 職員ポータルへのログイン 15
2-2. 職員アカウントの追加 16
2-3. ユーザ（ご利用児童様) のアカウント登録 17

ご利用のために③**:** トレーニング確認**/**カリキュラム登録 **18**
3-1. ログイン 18
3-2. トレーニング一覧の確認/検索 18
3-3. カリキュラム設定 20
3-4. お勧めのトレーニング例 21

ご利用のために④：指導設定**/**予約 **23**
4-1. 指導の流れ 23
4-2. ログイン 23
4-3. 指導予約設定 24

ご利用のために⑤：指導の実施**/**成長記録の登録 **26**
5-1. 指導を行う職員のログイン 26
5-2. 指導開始の準備 26
5-3. 児童(ユーザ）側の準備 27
5-4. トレーニングの実施（職員側PC画面) 28
5-5. 成長記録の登録 29
5-6. 成長記録の確認 30

ご利用のために①：VR機器の準備

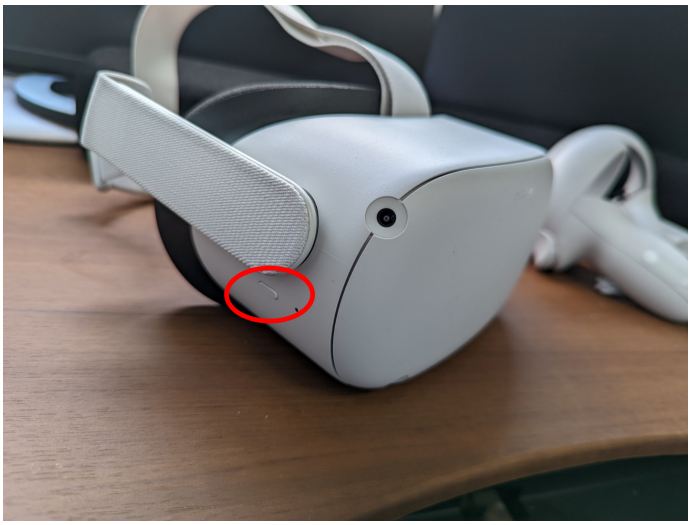
指導を受ける児童様はVR機器からRealize アプリにログインし、SSTの指導を受けます。
そのため、まず職員様にはVRヘッドセット Oculus Quest2 の操作を把握いただく必要があります。

1-1 VR機器の確認

VRヘッドセットは以下が1セットとなっています。
・ヘッドセット本体
・コントローラ（左右）
・充電器（＋USB-Cケーブル)



ヘッドセットは正面から見て左側側面に電源スイッチがあり、長押しすることでOculusが起動します。起動すると、白いランプが点灯します。
(電源を切る際もスイッチを長押しします)



右側側面には充電用の差し込み口があり、ここにケーブルを差し込んで、コンセントと繋ぐことで充電が可能です。



音量の変更は向かって左下面のボタンで行います。



1-2 操作方法

コントローラには「A」「B」「オキュラス（楕円マーク)」の3つのボタンと、「側面」「裏」にトリガーがあります。
主につかうのは「A」「オキュラス」の2ボタンです。

Aボタン（画像左)は画面上で決定するときに用い、オキュラスボタン（画像右）は各種メニューを表示するのに使用します。





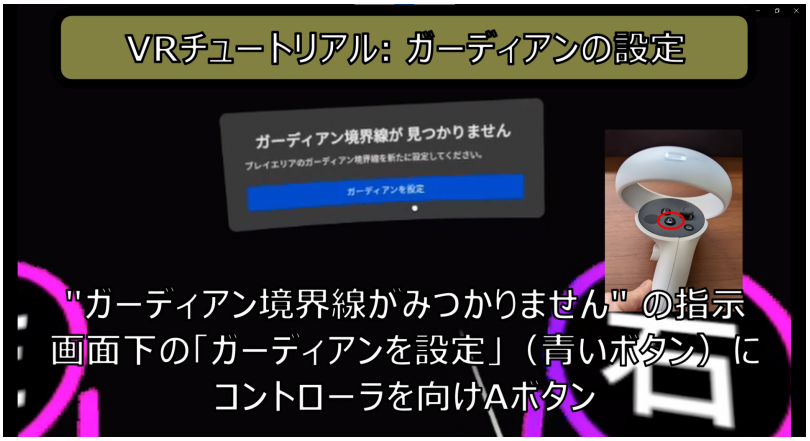
1-3 初回起動/ガーディアンの設定

Oculus Quest2 では、周囲の障害物を認識し、VRの有効範囲を決めるための「ガーディアン」を起動時に設定する必要があります。Realizeの使用は自身が動かない「静止モード」で問題ないため、以下のように設定します。

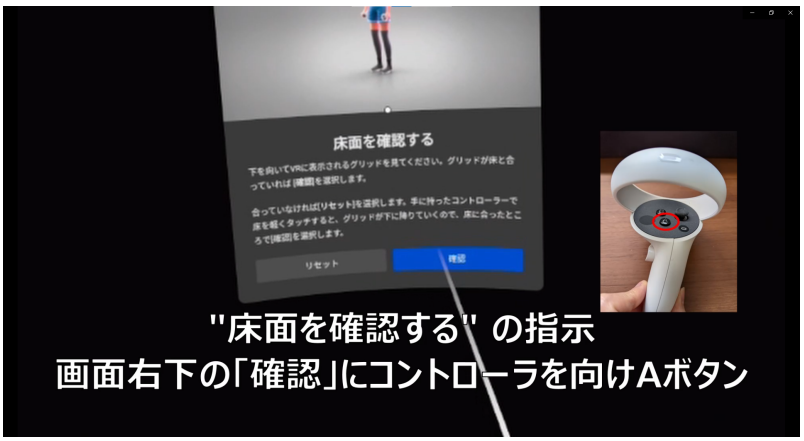
以下動画からも確認いただけます。
https://youtu.be/edzySvnKESU

①Oculus Quest2の電源ボタンを長押しし、起動させたのち、頭に装着します。

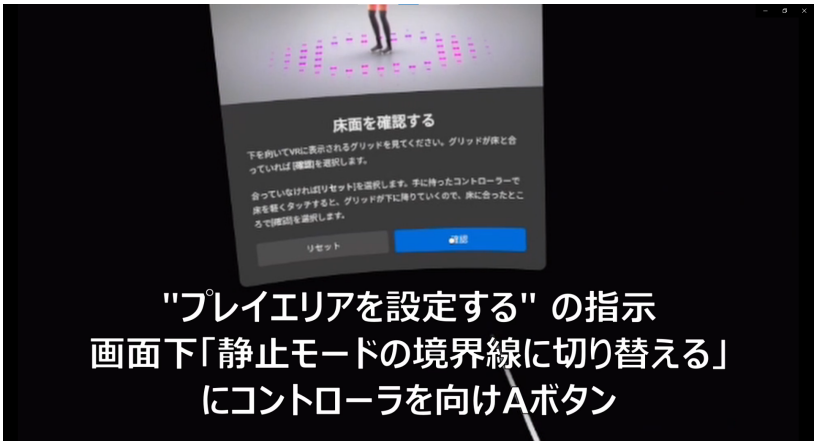
②”ガーディ境界線が見つかりません”の案内が表示されますので、画面下の「ガーディアンを設定」（青いボタン）にコントローラを向けAボタンを押してください。



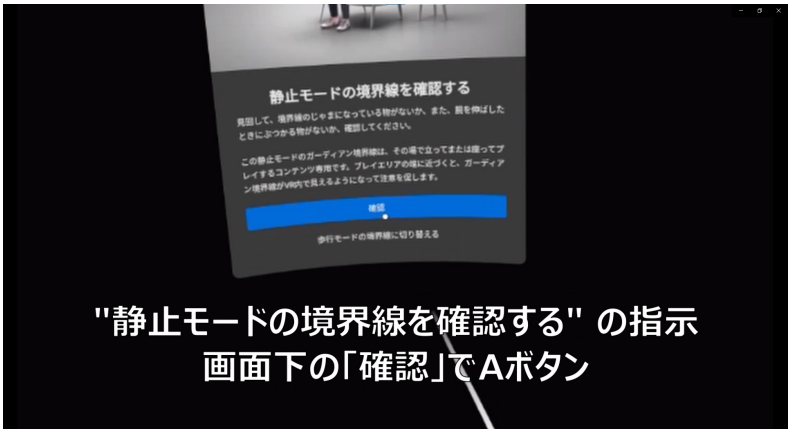
③”床面を確認する”の案内が表示されますので、画面右下「確認」にコントローラを向けAボタンを押してください。



④”プレイエリアを設定する”の案内がありますので、画面下「静止モードの境界線に切り替える」にコントローラを向けAボタンを押してください。

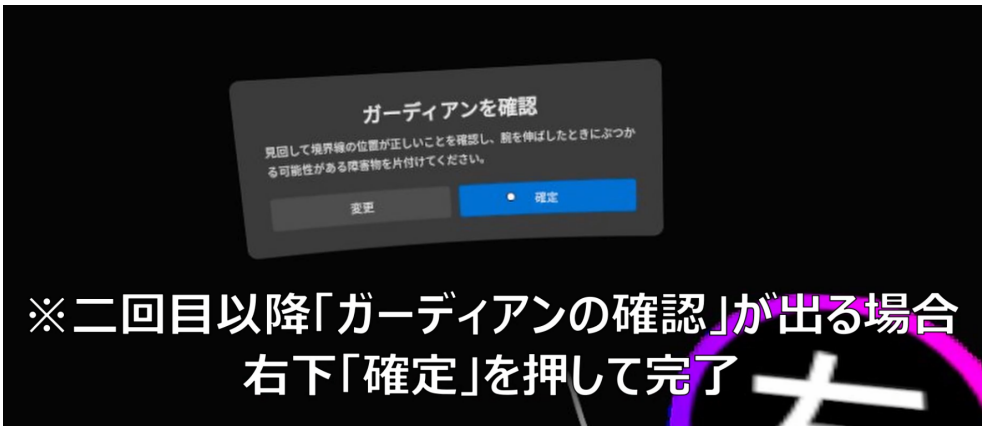


⑤”静止モードの境界線を確認する”の指示がありますので、画面下の「確認」でAボタンを押してください。



⑥メインメニューが表示されれば完了です。

※2回目以降「ガーディアンの確認」という表示が出る場合は、右下「確定」を押すのみで完了します。



1-4 ネットワークへの接続

使用いただく際に、Oculus Quest2 をWi-Fiネットワークに接続する必要があります。
https://youtu.be/thebrQpFpHc
から動画がご確認いただけます。

①画面下バーの左「クイック設定」にコントローラを向けて、Aボタンをおします。



②中央左「Wi-Fi」でAボタンを押します。



③施設のWi-Fiを選択し、パスワードを入力します。
④画面下のキーボード右側のエンターキー（青）でAボタンをおします。
⑤パスワード入力後、画面右下「接続」（青）でAボタンを押します。



⑥　画面左した電波マークが白くなっていれば接続成功です。



1-5 実行チュートリアル1 Youtube VRの実行

Realize VRでSSTを実施する前に、Youtube VRで360度動画を視聴してみましょう。
※実際の療育でも、児童様にVRを楽しんでもらうために、多くの教室でYoutube VRの360°動画を活用しています。

動画は以下からご確認いただけます。
https://youtu.be/oveSkO7KKA4

①Oculus Quest2の電源ボタンを長押しし、起動させたのち、頭に装着します。

②ガーディアン設定を終えると以下のようなメニューが立ち上がります。
画面下のバーの右「アプリ」をAボタンで選択してください。
（バーが表示されていない時は「オキュラス」ボタンを押します）



③ 右上のメニューリストから「すべて」を選択してください。



④Youtube VR を選び Aボタンで選択すると、Youtube VRアプリが起動します。



⑤上部左の虫眼鏡マークから、見たい動画を検索します。



⑥下部左、地球儀マークで日本語、英語を切り替えつつ、検索したい動画を入力します。今回は「vr 海」と入力してみましょう。



⑦入力後、右側の←マークで決定します。



⑧OKINAWA　360°をAボタンで選択します。



⑨360°動画が再生されます。



⑩Aボタンで再生メニューが開き、画面上部「Youtube」をAボタンでYoutubeのトップに戻ります。



⑪アプリを終了する際は、オキュラスボタンでメニューを開き、「閉じる」をAボタンで終了します。



※本チュートリアルでは「vr 海」で沖縄の海での360°ダイビング動画を再生しましたが、以下のように、沢山の体験動画が存在します。SSTの実施と合わせて、是非Youtube動画をご活用ください。

◇宇宙飛行士の目線でスペースシャトルを飛び出す (「vr 宇宙」と検索)
【360VR映像】その場にいながら宇宙の旅へ！！スペースシャトルから飛び出した宇宙飛…

◇大迫力の恐竜が目の前に (「vr 恐竜」と検索)
360 Video | JURASSIC WORLD VR Dinosaurs Attack 4K (Virtual Reality)

◇スカイダイビング (「vr スカイダイビング」と検索)
SkyDive in 360° Virtual Reality via GoPro / Прыжок с парашютом в 360° градусов

◇ジェットコースター体験(「vr rollercoaster」と検索)
VR 360 Video of Top 5 Roller Coaster Rides 4K Virtual Reality

1-6 実行チュートリアル2 Realize VR の起動

SST指導アプリ Realize VRをOculusから起動します。
※ログインには後述するアカウント設定が必要なため、現時点では起動のみ行います。
(動画は https://youtu.be/5P3IDz4LFOg からご覧ください。)

①メインメニュー画面下バーの右「アプリ」をAボタンで選択してください。
（バーが表示されていない時は「オキュラス」ボタンを押します)



② 右上のメニューリストから「提供元不明」を選択してください。



③「Realize VR」を選択して起動します。

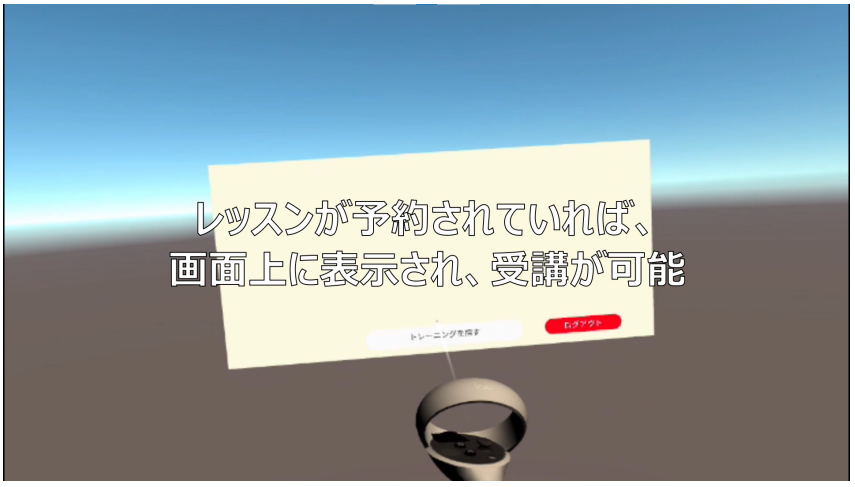


④以下の画面に施設ID, ユーザID, パスワードを入力してログインします。
（ログイン処理は後述のアカウント設定が終了後行います）





⑤ログイン後、レッスンが予約されていれば、画面上に表示され、受講が可能となります。



ご利用のために②：Realize VR アカウント登録

ご契約頂いた段階で、法人様ごとに1つの「施設アカウント」を発行しております。
その施設に、まずパソコンから「職員アカウント」と「ユーザ（児童様）アカウント」を登録してご利用いただきます。

弊社側から事前に「施設管理者」の職員アカウントを1名発行いたしますので、そのアカウントを元に設定をお願いします。

※ 職員アカウントはVR機器からのログインで使用することはできません。

2-1. 職員ポータルへのログイン

(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/BHvwnXXdnII)

1.パソコンから施設職員ポータルへアクセスします。
https://realize-vr.tasdg.info/staff



2.「施設ID」「職員ID」「パスワード」を入力します。

事前に発行いたしました、「施設管理者」アカウントの情報でログインします。

3.「ログイン」をクリックします。

2-2. 職員アカウントの追加

(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/izzp7lR9T9g)

施設管理者でログインできましたら、職員様ごとにアカウントを登録頂きます。「職員アカウント」はカリキュラムの設定をしたり、児童の指導を予約するのに使用します。

(他にVRを設定する職員がいない場合は、この項目は無視してかまいません)

1.「(施設管理者名)」をクリックします。
2.「職員管理」をクリックします。



3.「新規登録」をクリックします。



4. 必要事項を入力して、④登録を押します。

【職員ID】: 職員がログインする際に必要となるIDです。
【権限】:「一般職員」と「管理者」があります。「一般職員」はカリキュラムの設定や、職員の管理を行うことができません。
【保護者からのコメント】: 児童様のレッスンに関する保護者様からのコメントを観覧できるかどうかを設定します。
【パスワード】: ログインのために必要となるパスワードです。

※英大文字・英小文字・数字をそれぞれ一つ以上含む、8～16文字での設定が必要です。



2-3. ユーザ（ご利用児童様）のアカウント登録

(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/XGvXppxnQjA)

職員が登録できたら、施設利用者である児童様ごとに「ユーザ」アカウントを作成します。
「ユーザ」アカウントは、実際にVR機器からSST指導を受けるために使用します。

VR機器から実際にログインできるのはこの「ユーザ」アカウントのみですので、児童様と合わせて、管理者様がログインできるご自身のアカウントをまず作成いただくことをお勧めします。

1.「(施設管理者名)」をクリックします。
2.「ユーザ管理」をクリックします。

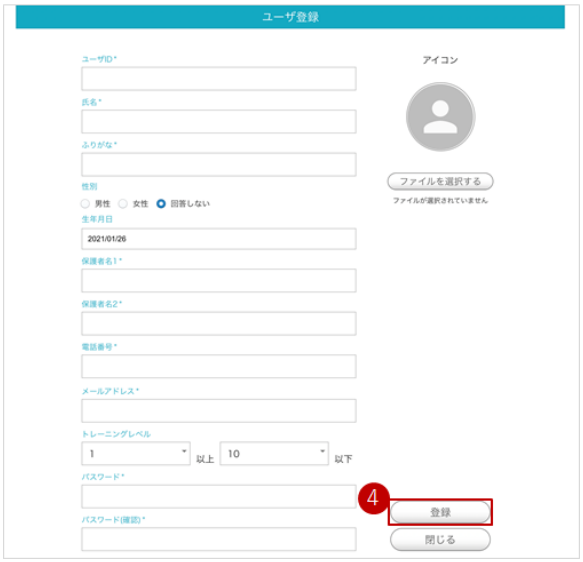


3.「新規登録」をクリックします。



4.「ユーザ登録」画面にて各項目を入力し、「登録」をクリックします。

※ ユーザIDとパスワードはVR機器からのログインで必要となります。



ご利用のために③: トレーニング確認/カリキュラム登録

Realizeでは10段階のレベルに分けて、150を超えるトレーニングが登録されています。
職員/ユーザのアカウント登録が完了したら、トレーニングの一覧から、児童が使う「カリキュラム」を設定します。

3-1. ログイン

1.パソコンから施設職員ポータルへアクセスします。
https://realize-vr.tasdg.info/staff



2.「施設**ID**」「職員**ID**」「パスワード」を入力します。

事前に発行、あるいはご自身でご登録いただいた「施設管理者」アカウントの情報でログインします。

3.「ログイン」をクリックします。

3-2. トレーニング一覧の確認/検索

Realize VRに登録されているトレーニング一覧は、「トレーニング設定」から確認することができます。

1.「トレーニング指導」をクリックします。
2.「トレーニング設定」をクリックします。

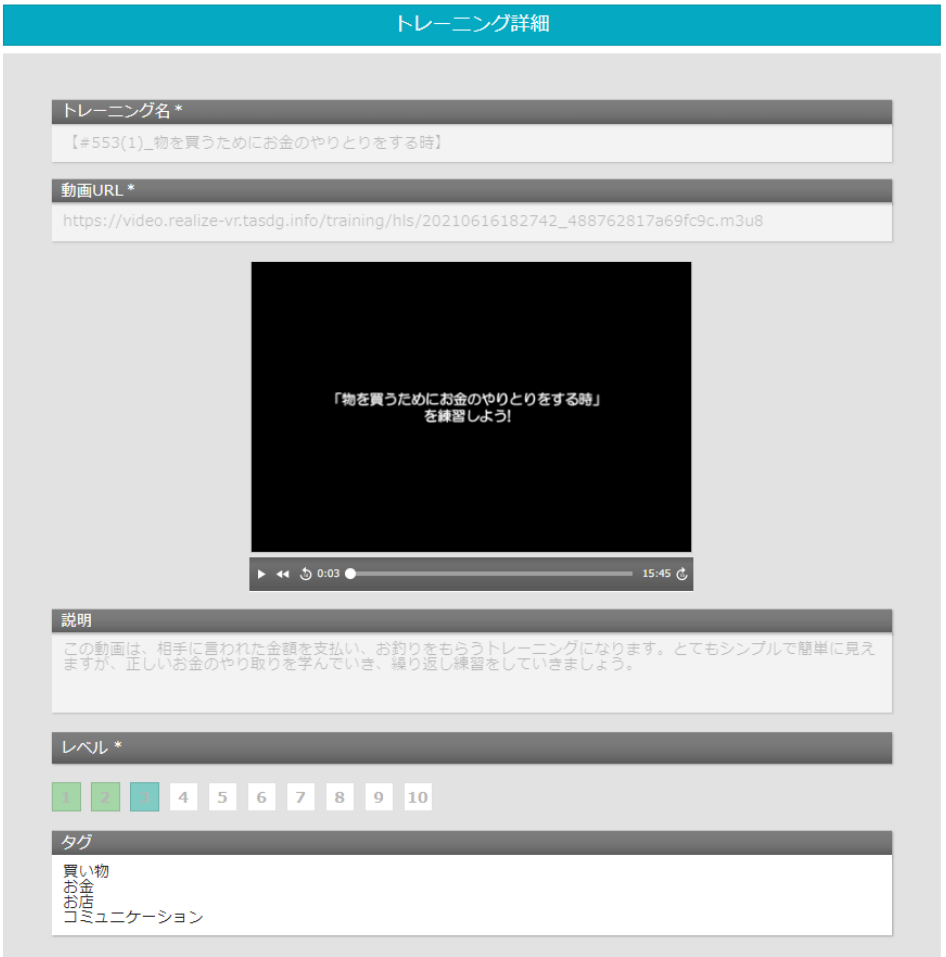


3.「トレーニング一覧」にすべてのトレーニングが表示されます。

対象のトレーニングをクリックすると、トレーニング詳細が表示されます。



中央のプレイヤーの△をクリックすると実際に動画を見ることができます。



4..検索機能を用いることで、種類ごとにトレーニングを表示させることができます。項目を入力し、「検索🔍」をクリックします。



i.「検索テキスト」にはテキストを入力します。
トレーニング名や設定したタグにテキストを含むトレーニングが検出されます。

ii.「タグ一覧」をクリックすると、現在登録されている全てのタグが表示されます。 一覧の中から一つ選択し「閉じる」をクリックしてから「検索」を押すと、選んだタグのトレーニングが表示されます。



5.「トレーニング一覧」に検索結果が表示されます。

3-3. カリキュラム設定

(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/gVyLcsroCqo)

1.「トレーニング指導」をクリックします。

2.「カリキュラム設定」をクリックします。



3.「新規登録」をクリックします。



4.「カリキュラム登録」画面にて各項目を入力し、「登録」をクリックします。

【カリキュラム名】: カリキュラムの名称を入力します。
【説明】: カリキュラムの概要を記入します。
【レベル】: 登録されたトレーニングはあらかじめレベル別に分けられており、指定したレベルのトレーニングを以下「トレーニング」から検索することができます。
※複数のレベルから纏めて検索したい場合は、マウスをクリックしたままスクロールしてください。
【トレーニング】: クリックすると、上記「レベル」で指定したレベルのトレーニング一覧が表示されますので、追加するトレーニングを選択してください。

i.「追加」をクリックすると、トレーニングを複数選択できます。



3-4. お勧めのトレーニング例

カリキュラムは登録されているトレーニングからご自由に登録できますが、
1例として以下6項目から作成いただくことをお勧めします。

①意思表示（自己紹介）
②意思表示（挨拶）
③感情のコントロール

④自己理解/他者理解
⑤社会性
⑥生活スキル

①意思表示（自己紹介）
1か月目:【#541(1)_初出勤の日に同僚へ自己紹介をする時】
2か月目:【#542(2)_自己紹介で自分の短所も伝える時】
3か月目:【#543(3)_ユーモアのある自己紹介をする】

②意思表示（挨拶）
1か月目:【#063(1)_他の部署の人が入室してきて挨拶する時】
2か月目:【#065(3)_会話中の人に挨拶をする時】
3か月目:【#066(3)_電話中にあいさつをされた時】

③感情のコントロール（ルールを守る）
1か月目:【#538(1)_お風呂の順番をジャンケンで決める時】
2か月目:【#539(2)_友だちをからババ抜きに誘われた時】
3か月目:【#561(3)_行列で1番目に並べなかった時】

④自己理解・他者理解（相手の状況を見て判断する）
1か月目:【#568(1)_会話中の人を待ってから話しかける時】
2か月目:【#569(2)_相手の都合を考えて会話(電話)する時】
3か月目:【#570_会話中の距離感と声の大きさ】

⑤社会性（周りのことを考えて行動する）
1か月目:【#535(1)_ゴミがたくさん落ちていた時】
2か月目:【#536(2)_玄関のスリッパが散乱している時】
3か月目:【#537(3)_相手を気遣ってドアを閉めてあげる】

⑥生活スキル（電車内のマナー）
1か月目:【#528(1)_電車内での座り方と過ごし方】
2か月目:【#529(2)_電車内でのマナー(咳と電話の仕方)】
3か月目:【＃531(3)_電車の乗り継ぎがわからなくなった時】

ご利用のために④：指導設定/予約

4-1. 指導の流れ

児童への指導は、主に以下の流れで実施します。

・【事前】職員ポータル (パソコン) から、児童への指導予約
・【指導開始時】職員ポータル（パソコン)から、予約した指導へアクセス
・【指導開始時】VRアプリからの児童のログイン
・【指導中/指導後】成長記録の登録

おおまかな流れは以下動画をご覧ください。
https://youtu.be/Cf0QZd6RX3M

それぞれの設定を、セクション④⑤⑥で説明していきます。

4-2. ログイン

1.パソコンから施設職員ポータルへアクセスします。
https://realize-vr.tasdg.info/staff



2.「施設ID」「職員ID」「パスワード」を入力します。

事前に発行、あるいはご自身でご登録いただいた「施設管理者」アカウントの情報でログインします。

3.「ログイン」をクリックします。

4-3. 指導予約設定

(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/4G5tl7E9ntQ)

職員ポータルにログインできたら、対象の児童にトレーニングの設定をおこないます。

1.「トレーニング指導」をクリックします。
2.「ユーザリスト」をクリックします。



3.「ユーザリスト」より対象のユーザをクリックします。



4.「トレーニングリスト」右の「➕」ボタンをクリックします。



1.「指導予約」の各項目を入力し、「登録」をクリックします。

i.「カリキュラム」のドロップダウンリストを開くと、カリキュラム一覧と各カリキュラムの受講状況が確認できます。
ii.「トレーニング」のドロップダウンリストを開くと、 i で選択したカリキュラムに登録されているトレーニング一覧と各トレーニングの受講状況が確認できます。



ご利用のために⑤：指導の実施/成長記録の登録

指導を行う際、職員様はパソコンから「職員ポータル」にアクセスし
児童様（ユーザ）はVR機器からログインしてレッスンを受講します。

5-1. 指導を行う職員のログイン

1.パソコンから施設職員ポータルへアクセスします。
https://realize-vr.tasdg.info/staff



2.「施設ID」「職員ID」「パスワード」を入力します。

指導を予約した「職員」アカウントでログインします。

3.「ログイン」をクリックします。

5-2. 指導開始の準備

(動画でのご確認はこちら https://youtu.be/gmxCRwQIuzc)

1.「トレーニング指導」をクリックします。
2.「指導リスト」をクリックします。



3. 対象のレッスンをクリックします。



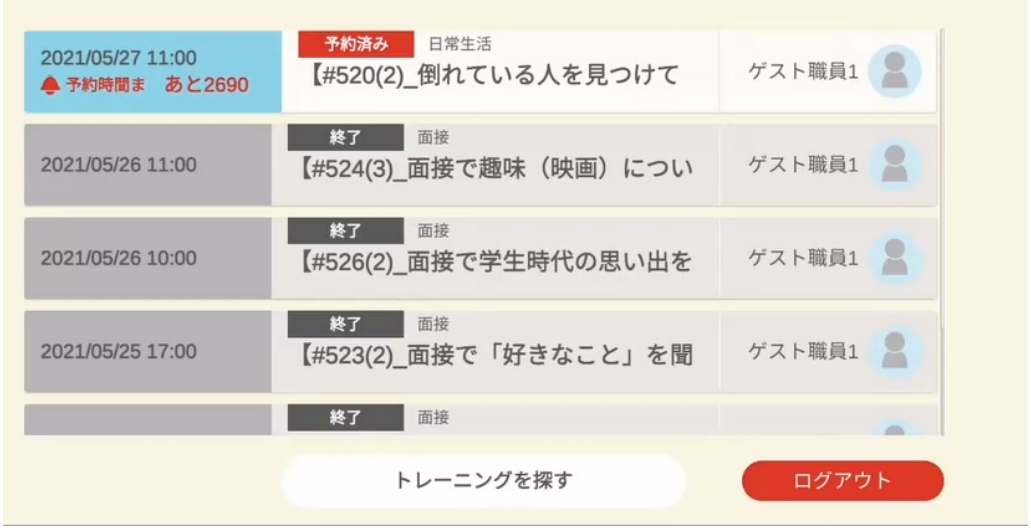
これで職員側の指導開始の準備が完了します。

5-3. 児童(ユーザ)側の準備

1-6 実行チュートリアル で実施したように、
① Oculus Quest2の「提供元不明」アプリから「Realize VR」を開きます。

② 指導予約を受けたユーザのID、パスワードを使用してログインします。
1-6 あるいは https://youtu.be/5P3IDz4LFOg を参照ください。

VRアプリからトレーニングを選択すると、自動的にレッスンが開始されます。



5-4. トレーニングの実施（職員側PC画面）

トレーニングが始まると、職員様はPCの画面から、「児童が何を見ているか」を確認しながら指導を進めることができます。
(動画でのご確認はこちら: https://youtu.be/gmxCRwQluzc?t=69)

①ユーザが視聴している映像が流れます。ユーザが向いた方向の映像が、そのまま画面に表示されます。

i.「戻る」をクリックすると、「指導リスト」もしくは「トレーニングリスト」に戻ります。



5-5. 成長記録の登録

Realize VR にはMSPA評価指標という、療育をサポートする12の指標が搭載されており、トレーニングごとに、「各指標を達成できたか」のコメントや数値を残すことが可能です。

1.レッスン画面下部の「成長記録」画面にて、対象の「**MSPA**評価指標」にチェックを入れます。
2.「コメント」や「達成度」を入力します。



3.「前回の課題」「受講状況」「次回への課題」を入力します。
4.「登録」をクリックします。



5-6. 成長記録の確認

登録したユーザごとの成長記録は、ユーザリストから確認が可能です。

1.「トレーニング指導」をクリックします。
2.「ユーザリスト」をクリックします。



3.「ユーザリスト」から対象ユーザの「**MSPA**評価」をクリックします。



4 対象児童の各評価指標の値は、手動で設定する必要があります。i.「１」～「５」の数字をクリックすると評価設定ができます。また、ここで設定した数字がレーダーチャートに反映されます。設定をおえたら「更新」をクリックします。

5.「選択した指標の成長記録を表示」をクリックすると、指導中に入力した成長記録が一覧で表示されます。
ii.チェックを外すと表示する成長記録を絞り込むことができます。



※ユーザごとのMSPA評価シート、成長記録はExcelファイルで出力することが可能です。

より細かい設定については、施設職員編マニュアルをご参照ください。